



## おた ぬる みず うえ 温められた水はなぜ上へいくの

### みず おた かる 水は温められると軽くなる

お風呂に手を入れて、ちょうどいい湯かげんと思い、ドボンととびこむと、下のほうはまだ水だったなどということがありますね。

これは、お風呂などのように、水の一部を温めると、その部分の水はぼうちょうして、まわりの水より軽くなり、上へあがります。このため、わかしはじめのお風呂は、上のほうだけ温かいのです。

### なか みず なが お風呂の中に水の流ることができる

風呂がまで温められた水が上へあがることで、つめたい水が下へおりてきます。こうして、お風呂の中に水の流れてきて、上からだんだんに温まっていくのです。この水の流れることを「対流」といいます。

上のほうの水が熱いと感じても、お風呂の水をかきまわすことで、ちょうどよい湯かげんになるのです。（監修 青木国夫）

●お風呂の水のあたたまり方

